

食料自給力向上シンポジウム開催要領

1 目 的

我が国の食料自給率は39%と、先進諸国と比べて低い水準にある。さらに世界的な天候不順や経済動向による食料供給への不安、また国内では担い手の高齢化や耕作放棄地など、食料供給を取り巻く課題は多い。

そこで、「FOOD ACTION 美作」では、生産者と消費者が食料自給力向上の重要性を互いに理解し合い連携を深めながら、水田のフル活用を基本とした地産地消、新商品の開発、米や米粉の消費拡大などの普及啓発等に取り組んでいる。

今回、これらの活動を広く普及させるため、各々の活動報告や新たに開発した新商品の試食を通して、生産者と消費者の相互理解を深めるため、シンポジウムを開催する。

2 主 催 FOOD ACTION 美作（美作地域食料自給力向上運動協議会）、美作県民局

3 開催日時 平成25年3月5日（火） 13：30～16：00

4 開催場所 「津山鶴山ホテル 鶴の間」 津山市東新町114-4 TEL0868-25-2121

5 参集者 FOOD ACTION 美作 構成会員（農業・観光・商工団体、他）・協働会員、生活交流グループ、JA女性部、栄養改善協議会、栄養士会、6次産業化団体、商工業者、直売所、農業者、集落営農組織、一般参加希望者、等 約120名

6 日程及び内容（予定）

13：30 開 会

13：35 活動報告「FOOD ACTION 美作の活動」 美作県民局農業振興課

13：55 活動事例報告

①「麦・そば・大豆で農地の利用率を上げる」（株）ライスクロップ長尾

②「津山産小麦物語」

津山圏域地元産小麦普及促進協議会（つやま新産業創出機構）

津山産小麦生産普及連絡協議会（JAつやま）

14：30 《6次化新商品試食・展示会》 ※当日、販売はいたしません。

①6次化新商品の試食・評価（予定）

津山産小麦の津山サンド、新高梨コンポート、生姜の煮込み、
柚子の醤油漬け、さつまいもロールパン、焼そばパン、もち粉ベーグル、
黒大豆ゼリー、にんにく味噌、フルーツプリン、等

②6次化商品のモニタリング（美作地域の団体・業者による出展を募集）

《 休 憩 》

15：20 活動報告

①「米粉料理サポーターの活動と米粉料理レシピ」

美作大学短期大学部 藤井わか子教授

米粉料理サポーター 重松勝江

②「ひめのもち粉を使った菓子の販売」32's cafe 柴田晴江

③「食育キャラクターを使った食育活動」県立津山高等学校 家庭クラブ

16：00 閉 会

7 申込期限 ①6次化商品のモニタリング商品申込：平成25年2月8日（金）

②参加申込：平成25年2月22日（金）

8 申込・問合せ先 岡山県美作県民局農業振興課 担当：石井・大森
〒708-8506 津山市山下53 TEL0868-23-1304、FAX0868-24-4962

食料自給力向上シンポジウム 参加申込書

美作県民局 農業振興課 あて
(FAX 0868-24-4962)

所 属	役職名	氏 名

※平成25年2月22日(金)までに報告してください。

食料自給力向上シンポジウム出展申込書

美作県民局 農業振興課 あて
(FAX 0868-24-4962)

「食料自給力向上シンポジウム」6次化商品のモニタリングへの出展を申し込みます。

団体/個人名	担当者：
連 絡 先	住 所：(〒) Tel： FAX：

商 品 名		
商品の特徴		
主な販売場所		

※展示・試食スペースは、90cm×90cm程度の机となります。
会場で販売は出来ません。
出展希望者が多い場合は、参加をお断りする場合がありますので了承ください。
※平成25年2月8日(金)までに報告してください。